



平成 25 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合せ先 上席執行役員 朴 成鎮
(TEL (048)225-5311)

(開示事項の経過) 海外子会社設立に関するお知らせ
および資金の借入に関するお知らせ

平成 25 年 1 月 18 日付で公表いたしました「海外子会社設立に関するお知らせ」に関し、開示内容の経過につきましてお知らせいたします。また、資金の借入を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社設立の目的

当社グループは、時計関連事業を主力事業のひとつとしております。時計製造の大半は中国に一極集中しておりますが、中国でのカントリーリスク（高い人件費、慢性的労働者不足、ストライキの多発、対日感情の悪化に伴う日系企業としての経営環境不安）に多くの否定的な影響を受けております。

このような状況下、当社グループは、当社グループの取引先の中国でのカントリーリスクを回避するため、全体的な生産体制再構築、高品質製品の長期的な安定供給の体制構築、製造原価低減によるコスト競争力の強化等の新しい戦略が必要になりました。

そこで当社グループでは、中国でのカントリーリスクの軽減を図り、取引先の高品質製品の長期的な安定的供給要求に対応した戦略的生産体制を構築して、ASEAN地域での当社グループの事業拡大のため、カンボジアに当社グループの 100% 出資の子会社を設立することといたしました。

こうした中、当社グループの主要取引先より、当社グループのカンボジア子会社設立を通じた戦略的生産体制構築及び ASEAN 地域での事業拡大を通じた競争力強化戦略を肯定的に評価して、資金面での協力をしていただけることになりました。

上記により、設立いたします子会社の敷地は 129,600 m²（ベトナム工場は 22,765 m²）を予定しておりますことから、当社グループは安定的な生産体制構築及び時計外装部品における事業規模の拡大が見込まれます。

2. 子会社設立のメリット

子会社設立をカンボジアに決めた理由

当社グループは既にベトナムホーチミンに自社工場が在り、カンボジアへの出入国手続に関連してベトナム人はビザ取得が必要なく自由に入出国が可能であることから、ベトナム自社工場の技術者を通じた加工技術、製造工程の移管を迅速かつ正確に行え

ることにより、早期の工場稼働が可能となる。

物流コストの大幅な削減

当社グループの既存ベトナム工場と新しく設立する子会社（NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.）は、地理的に近い距離（80km と車で約 2 時間の距離）にあつて陸送物流で対応可能であることから、他の地域に比べて物流コストの大幅削減が可能となる。

主要客先からの要望

当社グループの主要客先から、ASEAN地域での事業拡張戦略を要望されていたこと、並びに当社グループの戦略的生産体制構築及びASEAN地域での事業拡大を通じた競争力強化戦略が評価されたことにより、当社グループと客先はより一層友好的関係維持及び積極的事業拡大が可能となる。

主要客先からの資金面の協力

当社グループの主要客先であるカシオ計算機株式会社は、当社グループのカンボジア子会社を通じて一貫生産（金型設計・製造、製品設計・製造・プレス・研磨・表面処理）を通じた高品質製品を安全に供給されることから、当社のカンボジア子会社設立推進の事業戦略を肯定的に評価して資金面での協力が得られる。

設立する子会社の規模

新しく設立するカンボジア子会社の敷地は 129,600 m²（ベトナム工場は 22,765 m²）を予定していることから、安定的な生産体制構築及び時計外装部品における事業規模の拡大が見込める。

3. 資金の借入

借入先：カシオ計算機株式会社

借入金額：5 億円を上限（当社連結純資産額の 32.4%）

金利：年 2%

借入期間：借入から 6 年

資金用途：設備資金

4. 設立する子会社の概要

(1) 名称 NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

(2) 設立年月 平成 25 年 3 月（予定）

(3) 所在地 Dragon King SEZ , Prey Angkunh Commune , Bavet City , Svay Rieng province , Cambodia

ドラゴンキング SEZ、カンボジア国スバイリエン州バーベット市
プレイアंकン地区（SEZ：Special Economic Zone 経済特区）

(4) 代表者名 岡林 博（当社代表取締役）

(5) 資本金 5 千万円

(6) 出資者 日本精密株式会社（100%）

(7) 決算期 12 月 31 日

(8) 事業内容 時計外装部品等の製造、販売

5. 今後の業績に与える影響

平成 25 年 3 月期の当社の連結業績に与える影響は軽微となる見込であります。

以上